

講師紹介



五味 貴秋/ピアニスト

静岡大学教育学部音楽科卒業。

山梨大学大学院修士課程音楽科ピアノ専攻修了。

ピアノを酒匂淳、東誠三、寺嶋陸也の各氏に師事。

第53回山梨県芸術祭音楽部門にてピアノ演奏で最優秀賞受賞。

大学院在学時より藤井宏樹氏のもとで合唱音楽について研鑽を積んでいる。2018年よりオペラシアターこんにゃく座の活動にピアニストとして参加。21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」会員。



荻原 美城/ヴォイス・トレーナー

山梨大学教育学部音楽科卒業。二期会オペラスタジオ36期修了。ノルウェー王立音楽院のゲストスチューデントとして一年間留学。声楽を下野昇、近藤礼子、藤井宏樹、シーリ・トリュゼン各氏に師事。アンサンブルのための発声法をカール・ホグセット氏に師事。日本合唱協会やホグセット氏率いる合唱団「Grex Vocalis」などトップクラスの合唱団のソプラノメンバーとしての経験などを生かし、アンサンブルのための発声、歌唱法に独自の理論を持ち、現在は多くの合唱団の歌唱指導に力を注いでいる。また、アンサンブル歌手やソリストとしての演奏活動も行う。

2014年11月に日本アコースティックレコーズよりソロCD「歌曲の旅」をリリース。二期会会員、21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」幹事、事務局次長。



雨宮 昌子/ヴォイス・トレーナー

山梨県出身。山梨大学教育学部音楽科卒業。二期会オペラ研修所第50期修了。

声楽を藤井宏樹、下野昇、西川裕子の諸氏に、また声楽音楽におけることばの機能的役割を分析した演奏法、また指導法を藤井宏樹氏に師事。

多くの合唱団のヴォイス・トレーナーとして活躍するほか、全国各地での講習会に講師として招聘されている。

また、みずからもソロ、アンサンブル歌手としての活動を意欲的に展開しており、合唱団との共演のほか、オペラ作品への出演も多い。

21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」メンバー。二期会会員。



中村 響/アンサンブル・トレーナー兼ヴォイス・トレーナー

石川県出身。県立金沢二水高校より合唱音楽に触れる。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻（声楽）卒業。藤井宏樹氏が音楽監督を務める合唱団（通称「樹の会」）の団員として活動しながら、樹の会内外のアンサンブル・トレーナーを務める他、公立中学校の校内合唱コンクールに向けての特別講師や、イベントにおける公募合唱団の事前指導スタッフなどとしても活躍している。合唱団のエキストラメンバーとして遠征やオーケストラと共演する機会も多い。世界青少年合唱団 2011 最終オーディション合格。特定非営利活動法人「音楽で日本の笑顔を」指導員。文化庁の「文化芸術活動の継続支援事業」として、デュオリサイタル「Klang und Harmonie」を主催。



五十嵐 琴未/練習ピアニスト兼アンサンブル・トレーナー

桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）ピアノ科、桐朋学園大学音楽学部作曲科卒業。同大学研究科を修了。作曲を鈴木輝昭、ピアノを小森谷泉、Laurent Teycheney の各氏に師事。

2019 年度朝日作曲賞公募にて混声合唱とピアノのための組曲「よひやみ」が佳作入選。2020 年 9 月、サントリーホールにて「《櫻暁》for Japan Philharmonic Orchestra」が山田和樹氏指揮日本フィルハーモニー交響楽団により委嘱初演される。樹の会、21 世紀の合唱音楽を考える会 合唱人集団「音楽樹」会員。日本作曲家協議会会員。叡明高等学校合唱部トレーナー。桐朋女子高等学校音楽科教諭、桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。



しま まなぶ/演出家

演出家・劇作家・俳優。岩手県北上市生まれ。宇都宮大学卒業。俳優として舞台や映像作品に出演、同時に劇作家・舞台演出家として活動の場を広げてきた。劇団やプロデュース公演による芝居を始め、合唱団によるシアターピース、合唱劇、オペラの演出、また各種コンサートや声楽家のリサイタル等、音楽分野で多数の演出を手掛けている。作演出した主な作品には、合唱劇『賢治と嘉内～銀河鉄道の二人』（作曲：寺嶋陸也）、オペラ『グスコブドリの伝記』（作曲：寺嶋陸也）、合唱のためのシアターピース『あの日の空の詩』（作曲：信長貴富）等がある。